

令和4年度舞鶴支援学校行永分校1学期始業式
式 辞

行永分校の皆さん おはようございます。

長かった冬が終わり、ようやく、与保呂川の周りの桜並木が満開を迎えました。いよいよ「春」の訪れです。皆さんは一つずつ学年が上がり、来週にはいよいよ新しいお友達を迎えます。春の訪れとともに新しい「出会い」、新しい「生活」に向けて気持ちも高まっていることでしょう。

先生たちも皆さんと同じ気持ちです。

さて、この行永分校にはさまざまな「出会い」や「発見」があります。

一つ紹介しましょう。さて、今日の天気はくもりですが、これは何かわかりますか？

そうです。これは廊下にかざってある「あなたの心の天気は何かな」という飾りですね。皆さんの心の天気は「晴れ」それとも少し不安な気持ちの「くもり」ですか。

この「飾り」で例えば「晴れ」を選んでみましょう。これの良いところは、解決の方法が書いてあるのです。

読んでみると「何かいいことがあったんだね。今の気持ちがずっと続くといいね。」とありますが、私は次のことを大切にしたいと思います。

それは「今の気持ちをみんなにも分けてあげよう」ということばです。この気持ちを分けあい、大切にしていける社会を「共に生きる社会」、つまり「共生社会」といいます。

誰もが「いいこと」を分けあうことができれば、世の中で起きている様々な争いごと
も解決につながるのではないかと思います。

皆さんも行永分校でこれから多くの「何かいいこと」を作って、仲間に「分けて」いく素晴らしい学校を一緒につくっていきましょう。

以上でおわります。

令和4年4月8日

副校長 堀江 嘉明

